

鹿児島市手をつなぐ育成会の「会費」及び「愛のひとしづく運動」等の 収益金の使い道について

本育成会の目的は、知的・発達障害児（者）が人としての尊厳と人格が尊重され、健常者と同じ暮らしが保障されるように社会に訴えていくことです。

様々な活動を通して特別支援教育や障害児（者）への偏見をなくし、一般社会の「理解」と「共感」と「協力」を得ながら真の「共生社会」を目指しています。

鹿児島市手をつなぐ育成会は、権利擁護団体として広く市民の理解・協力を得るための活動に努めております。

「会費」及び「愛のひとしづく運動」の収益金（次頁参照）は目的達成のために次のようなことに使われております。

<乳幼児および重度障害児等への支援>

○**鴨池すくすく学級の運営支援** [116,281円（令和7年度決算、以下同じ）]

年5回 第4土曜日・第2火曜日 延べ132名

<学齢期児童生徒への支援>

○**新1年生記念品（お祝い）の贈呈** [145,686円]

市内の特別支援学級の小学校新入学生（459名）への祝い品贈呈

○**仲よし運動会の実施** [380,435円]

鴨池ドーム（200名）

※ 来賓、保護者等含む

○**鹿児島市特別支援教育研究会への補助** [300,000円]

校外学習、研修会等

<青壮年期への支援>

○**はたちの集いの実施** [158,405円]

○**あゆみ会（青年学級）への補助** [200,000円]

10回実施

○**ふれあいスポーツ大会、スポーツ記録会の実施** [374,585円]

鹿児島国際大学フィールドハウス（598名）※ 保護者、職員等含む

裏面につづく

<全年齢対象>

- 一日ふれあい事業の実施（一日レクリエーション）R5年度まで

<普及啓発活動>

- 会報、育成会のしおり、たより「てをつなぐ」の作成、配布 [892,540円]

しおり：研修会等で配布、たより（会報）：年2回（8月・3月）

- 家族研修会・相談事業の実施 [895,523円]

学齢期保護者研修会、月例会、家族研修会、更生相談を開催

[参考]

◆「運動体」の財源

	令和7年度	令和6年度	令和5年度
会費収入 (円)	779,000	784,000	840,000
愛のひとしづく運動 収益 (円)	672,407	836,520	772,591
模擬店収益 (円) (わくわく交流フェア)	0 (不参加のため収益無)	104,610	122,450

◆会員・賛助会員数の推移

	令和7年度	令和6年度	令和5年度
正会員数 (人)	237	237	265
賛助会員 (人)	223	238	252
合計 (人)	460	475	517